

知床の森から

平成25年 9月 第143号

北海道森林管理局 知床森林生態系保全センター
〒099-4355 北海道斜里郡斜里町ウトロ東番外地
(国設知床野営場内)
電話 0152-24-3466 FAX 0152-24-3477

ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>

知床森林センターは知床森林生態系保全センターになりました。

知床森林センター（斜里町ウトロ）は、関係法令の改正に伴い、平成25年4月から知床森林生態系保全センターに移行し、知床半島の森林生態系保全管理に関する業務を実施していくことになりました。

下記の業務を常勤職員6名と非常勤職員3名（グリーンサポートスタッフ：6～10月のみ）で行ってまいります。

昨年度までの主な業務であった森林散策などのイベント実施は大きく減少しますが、当センターに付与された新たな役割をしっかりと認識して業務にあたりたいと考えておりますので、引き続き当センターの活動にご指導ご鞭撻お願い申し上げます。

所長：荻原 裕

知床森林生態系保全センターの主な業務内容

①各種自然環境モニタリング調査の実施と分析

- ・エゾシカによる植生への影響調査
- ・カラフトマスなどの遡上調査
- ・オショロコマの生息調査
- ・治山ダム改良後の溪床変化調査
- ・大型中型哺乳類の生息動向調査
- ・ミズナラ堅果結実調査

②困りワナ等によるエゾシカの捕獲事業

③市民参加によるエゾシカ被害天然林の再生

④自然地域の適正利用の推進

⑤シマフクロウ等希少種の保護対策

⑥これらに関する環境教育

⑦斜里町及び羅臼町に所在する国有林への入林手続きの受付



オショロコマの調査を行っています

Q:どこで調査するの？

A: 知床半島の河川のうち、36河川です。

Q:どんなことを何の為に調査するのか

A: オショロコマは水温に非常に敏感で、22℃を超えると生息できなくなると言われています。そこでオショロコマの生息状況や水温を調査することにより気候変動が知床の生態系に及ぼす影響等について調べています。

Q:何を、いつ頃調査を行っているのか

A: まず、6月下旬に知床半島にある河川に水温計を設置しました。10月上旬まで計測します。

オショロコマの生息数調査は36河川のうち8河川を対象に、8月中旬に行いました。残りは来年度に実施します。



知床世界遺産地域の巡視を行っています！

Q:どんな人が巡視をしているの？

A: GSS(グリーンサポーツスタッフ)という非常勤職員が巡視を行っています。

Q:GSSは何人体制なのか？期間はいつからいつまで？

A: 今年のGSSは3名体制で行っています。また期間は平成25年6月17日から平成25年10月17日までです。

Q:どこを巡視しているの？

A: 主に「羅臼湖」「熊越えの滝」「羅臼岳歩道」「相泊から観音岩」「春茹古丹」方面の巡視を行っています。

Q:どんなことをしているの？

- A: ①入林者に対し、入林に関する注意事項やマナーについての周知活動
②軽微な歩道整備(草刈り、枝払い、道形の補修等)
③アメリカオニアザミなど外来植物の駆除

Q:知床世界遺産地域にお越しになる方に一言

A: 安全第一で業務を遂行致します。知床の自然をみんなで共有して行きたいので、登山でのマナーや高山植物の保護など、GSSから注意等があった場合は、聞いていただけると幸いです。



羅臼湖歩道
濁れ沢付近

東京農業大学生とエゾシカ防鹿ネット巻き体験も実施！

平成25年7月6日(土)に東京農業大学の学生を対象に防鹿ネット巻き体験を行いました。斜里町ウトロにあるイチイ林木遺伝資源保存林は、エゾシカによる樹皮剥ぎ被害が多い場所であり、森林保全の為に樹木をシカの食害から守る大切さを学んでいただきました。



クマスプレーの使い方体験も行いました

野生動物自動撮影調査(6月)

今年も6月中旬から約2週間、自動撮影調査を行いました。この調査は、野生動物の長期的な生息変動を把握するために、赤外線センサーによる自動撮影カメラを用いて行っています。

調査結果は現在とりまとめ中ですが、去年はシカの撮影頻度が少なかったのに対し、今回は例年並みの水準に戻る結果となりました。

秋にも調査を行う予定であり、両方の結果がまとまり次第、広報等でお知らせします。



キタキツネ



エゾシカの子供

中央環境審議会鳥獣保護管理小委員会の 現地検討会

5月31日に、中央環境審議会鳥獣保護管理小委員会が、現地検討会を行いました。

知床では、エゾシカの食害に悩まされています。この現地検討会では知床で行われているシカ対策や、捕獲したシカを収容する牧場の見学を行い、関係者との意見交換を行いました。



シャープシューティング(※)解説時のワンシーン
エゾシカを餌でおびき寄せている様子

※おまけQ&A

Q:シャープシューティングとは？

A:シカの捕獲方法の一つ。餌でシカの群れを集めて丸ごと捕獲する。人間を警戒する賢いシカを増やさないことを着目した方法であるため、集まったシカを全部捕まえるのが難しい場合は、あえて全部見逃すのがポイント。



平成25年度知床岬合同巡視を実施しました

平成25年8月26日、関係行政と共に知床岬の巡視を行いました。
知床岬は現在、動力船を用いたレクリエーション目的の上陸が制限されています。
平成9年より状況確認の為、毎年知床岬の巡視を実施しています。



先端の灯台から撮影した知床岬



今回の巡視では、残念ながらたき火の跡が発見されました



アブラコ湾付近にある防鹿柵



柵の中では、ハマナスなど植物の回復がみられました

ボランティア活動施設開館時間のご案内

9月24日～11月1日

月～金：午前10時～午後4時
土・日：午前10時～午後5時

11月2日～1月31日

午前10時～午後4時

休館日

毎週水曜日 12月24日～1月5日

※2月、3月の予定は後日広報、またはHPでご案内いたします。

☆知床森林生態系保全センターでは、「ブログ・知床の四季」で情報をお届けしています！

→<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>